

環 第 937号  
平成 20 年 2 月 13 日

環境大臣 鴨下 一郎 様

船橋市長 藤代 孝七

習志野市長 荒木 勇

八千代市長 豊田 俊郎

習志野演習場に係る旧軍毒ガス弾等の環境調査結果について（要望）

日頃より、各自治体の環境行政にご協力いただき、感謝申し上げます。

さて、環境省による「旧軍毒ガス弾等の全国調査のフォローアップ調査」により「A事案」と分類された「習志野事案」につきましては、防衛省による陸上自衛隊習志野演習場内の調査が完了し、地元3市に対して、毒ガス弾等に関連する不審物は発見されなかった旨の報告がありました。

このため、地元3市は住民の不安を解消するために、この調査結果について住民説明会を開催するよう同省に要請し、過日、説明会が開催されました。

しかしながら、一部住民からは調査に対する疑問点が指摘されているところであり、こうした地域住民の不安の解消を図るためにも、市民にわかり易く、当該地域をA事案とした経緯も含めて、調査の計画から今回の調査完了までの詳細な報告書の作成、並びにその周知について、早急な対応が図られますようお願い申し上げます。

なお、「習志野事案」につきましては、今後も国において住民不安への対応が図られますよう、重ねて要望申し上げます。